

本交付金により支援するインフラ整備の概要

【工業用水】本交付金により支援するインフラ整備の概要(岩手県)

現状・課題

- ・北上工業団地への大手半導体企業等の進出や今後の規模拡大を踏まえ、今後の工業用水の需要拡大が見込まれている。
- ・半導体の製造に不可欠である工業用水の安定的な供給に向け、浄水場の拡張を行う必要がある。

参 考



新北上浄水場の全景

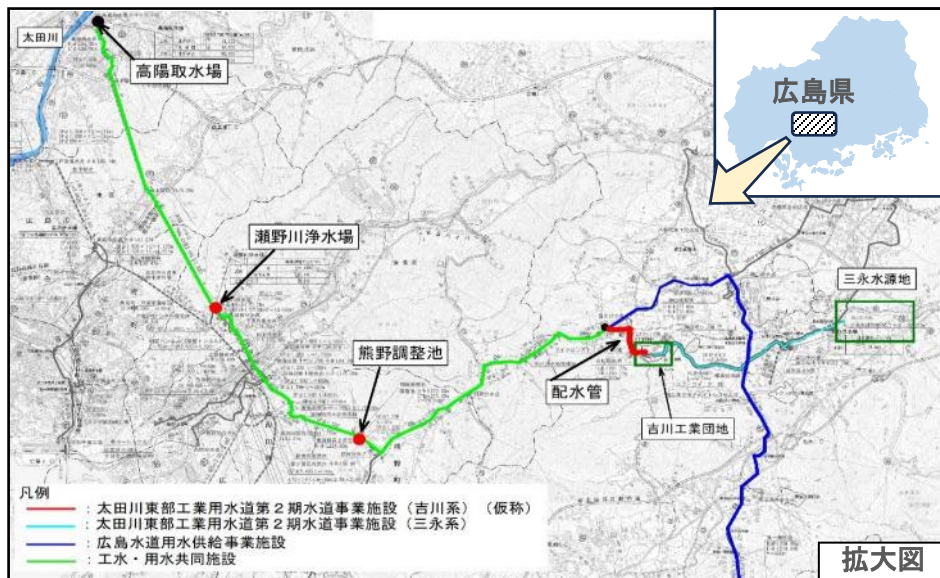
出典: 岩手県提供資料

【工業用水】本交付金により支援するインフラ整備の概要(広島県)

現状・課題

- ・半導体企業の新たな投資にあたって必要となる大量の水の確保に際し、工業用水施設を整備するのに多大なコストがかかる。
- ・半導体の製造に不可欠である工業用水の安定的な供給に向け、浄水場拡張や管路整備等の大規模施設整備を行う必要がある。

参 考



瀬野川浄水場

【工業用水】本交付金により支援するインフラ整備の概要(熊本県)

現状・課題

- ・熊本県北部においては、半導体関連企業集積の動きがさらに活発化しているが、局地的な地下水採取量の大幅増加による地下水位低下等への影響が懸念されている。
- ・地下水のみに頼らない豊富で低廉な工業用水の新規供給に必要な浄水場の建設、管路整備等の大規模施設整備を行う必要がある。

参 考



竜門ダム



出典: 熊本県提供資料

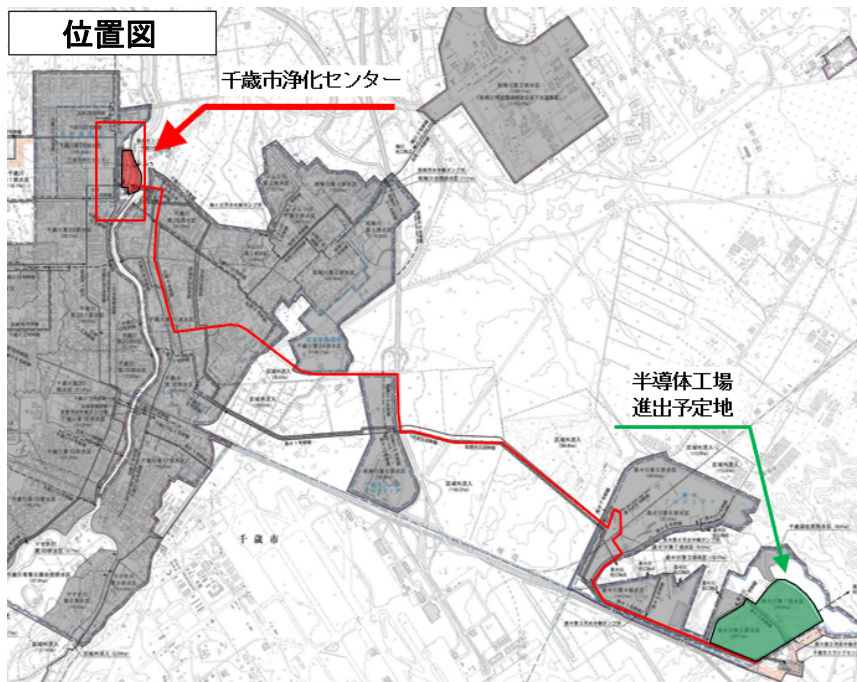
【下水道】本交付金により支援するインフラ整備の概要(北海道)

現状・課題

- ・半導体工場の進出に伴い、既存の終末処理場の処理能力が不足するため増強が必要
- ・増加する工場排水に対応するため、終末処理場の処理施設と管渠を増設

参 考

位置図



処理場の全景

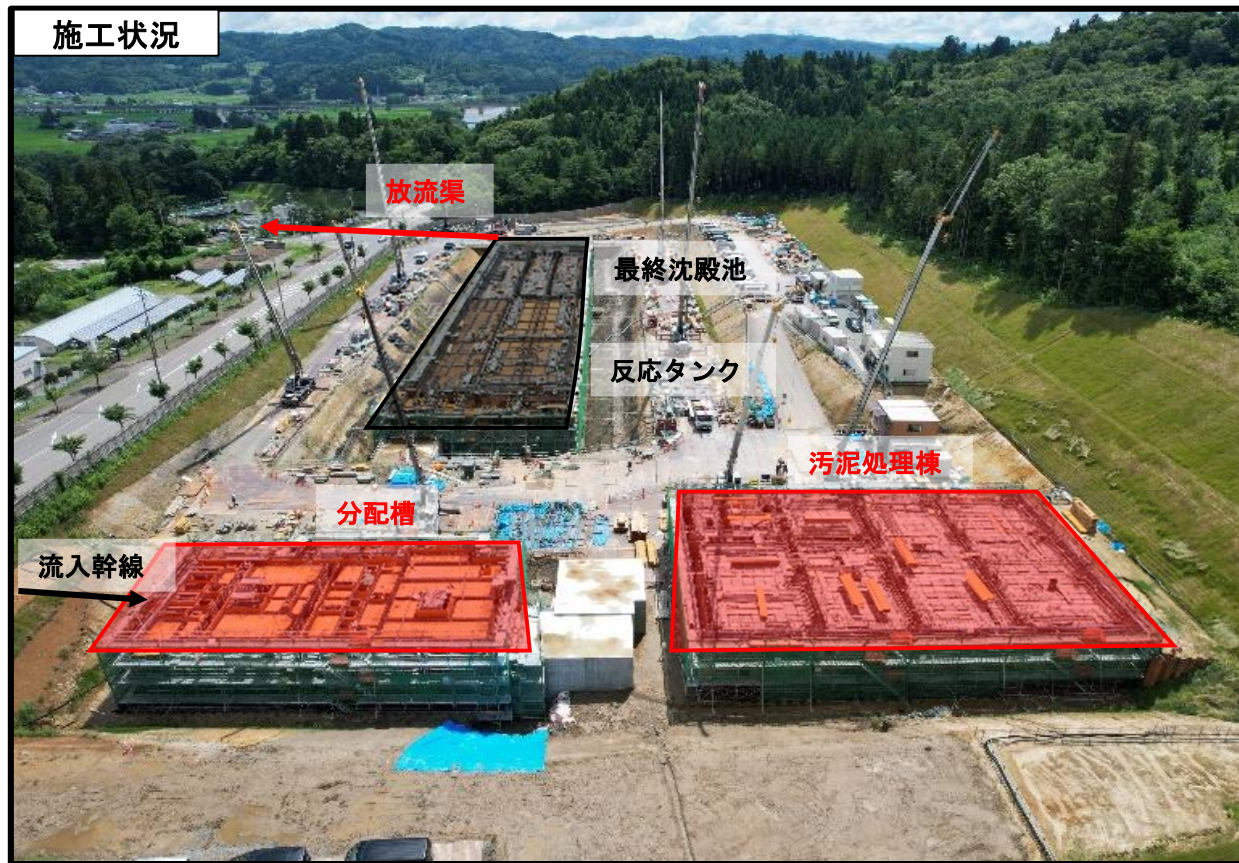
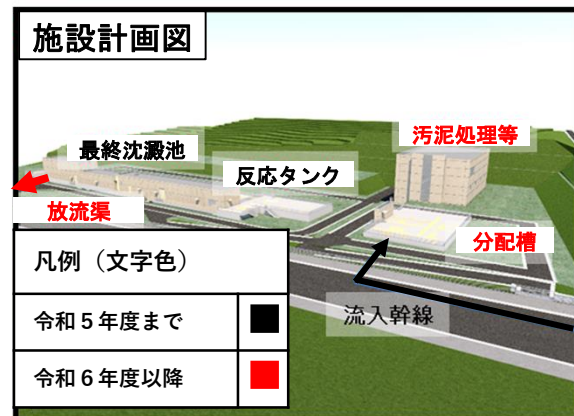
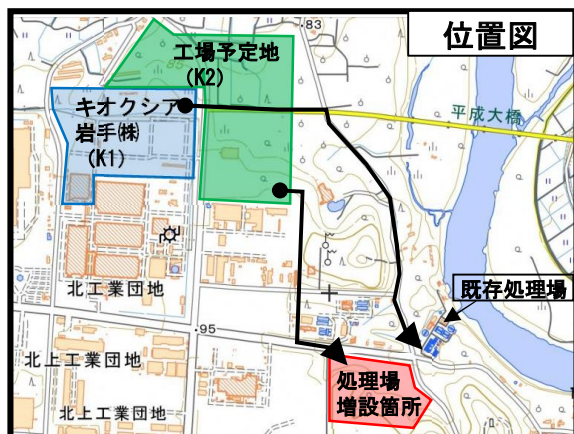


【下水道】本交付金により支援するインフラ整備の概要(岩手県)

現状・課題

- ・半導体工場の拡張に伴い、既存の終末処理場の処理能力が不足するため増強が必要
- ・増加する工場排水に対応するため、終末処理場の処理施設を増設

参 考



【下水道】本交付金により支援するインフラ整備の概要(熊本県)

現状・課題

- ・半導体工場の拡張に伴い、既存の終末処理場の処理能力が不足するため増強が必要
- ・既存の終末処理場は、工場排水の増加に対応することが困難であるため、工場の近郊に新たな終末処理場と管渠を整備

参 考



【道路】本交付金により支援するインフラ整備の概要(北海道)

現状・課題

・令和7年4月の半導体製造工場試作ラインの稼働に合わせて、雇用の創出に伴う従業員通勤時の交通混雑や、半導体製造に伴う搬出入による交通量の増大に対応できるよう、工場周辺のアクセス道路を整備する必要がある。

参 考



路線名	
R 5 要 望 路 線	① (道路) 美々西通
	② (街路) 美々南通
	③ (街路) 美々西通
	④ (街路) 美々南通

【道路】本交付金により支援するインフラ整備の概要(広島県)

現状・課題

- 令和8年頃のマイクロン広島工場における半導体の生産能力の更なる拡大に合わせて、工場への材料の搬入や、製品の搬出(関西国際空港から海外に輸出)に係る陸上輸送の増大に対応できるよう、周辺道路を整備する必要がある。



マイクロン広島工場

参考



至関空(関西方面)

	路線名	区間	事業箇所
R5 要望 路線	① 一般国道375号	御茵宇バイパス	東広島市西条町御茵宇
	② 一般国道375号	御茵宇	東広島市西条町田口
	③ 一般県道吉川西条線	原	東広島市八本松町原
	④ 主要地方道馬木八本松線		東広島市西条町田口

【道路】本交付金により支援するインフラ整備の概要(熊本県)

現状・課題

- ・新半導体工場が令和6年12月稼働予定のTSMCをはじめ、以降もセミコンテクノパーク周辺に半導体関連企業が新たな投資を表明するなど、更なる企業集積が見込まれている。
- ・既に始まっている周辺の渋滞を解消するために県が進める道路整備に加えて、中九州横断道路と企業集積地を直接結ぶ連絡道路の整備など、更なる抜本的な対策を行う必要がある。

参 考

